大学・高専機能強化支援事業（支援２：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）
【大学　一般枠、特例枠】実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F142110111189	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）
大学名	長崎大学	設置区分	国立	事業計画名	長崎大学が推進するプラネタリーヘルスの実現に向けたEBDM＆EBPMによる高度情報専門人材育成
学校種	大学	都道府県	長崎		

1.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画（上欄：研究科等の設置等及びその準備（設置認可申請等）、下欄：教育環境の整備（施設整備、教員採用等）、教育活動の充実等の取組）と取組状況及び自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
令和5年度	【申請時点の入学定員】 工学研究科 博士前期課程：総合工学専攻 情報工学コース（24名） 博士後期課程：工学研究科 生産システム工学専攻 電気情報工学コース（3名）	総合生産科学研究科（１専攻・４コース制）の設置認可 【情報分野の認可内容】 博士前期課程：共生システム科学コース 情報データ科学分野（定員55名）【31名増】 博士後期課程：共生システム科学コース 工学・情報データ科学分野（定員19名）【16名増】	令和5年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	■総合生産科学研究科設置認可，学生募集開始，入試実施 ① 10月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業実施（担当職員（事務補佐員）１名採用） ② 10月 ❺短期集中型データハッカソン準備（担当職員（事務補佐員）採用（①と兼務）） ③ 10月 ❻情報系分野教員採用(2名) ④ 10月 ❻情報系分野教員(2名)R6、❼経済学部との連携にかかる教員2名を公募 ⑤ 10月 ❼共修プログラム（情報データ科学部と経済学部）カリキュラム検討 ⑥ 10月 ❼共修プログラム遠隔講義システム整備に係る仕様策定・調達 ⑦ 10月 ❶大学院教育研究設備備品整備（サテライトキャンパス）に係る備品の仕様策定・調達準備 ⑧ 10月 ❸ITリスキリンググループ運用体制等検討 ⑨ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘） ⑩ 3月 ❼-2共修プログラム遠隔講義講義室整備	■総合生産科学研究科設置認可，学生募集開始，入試実施 ① 10月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業実施（担当職員（事務補佐員）１名採用） ② 10月 ❺短期集中型データハッカソン準備（担当職員（事務補佐員）採用（①と兼務）） ③ 10月 ❻情報系分野教員採用(2名) ④ 10月 ❻情報系分野教員(2名)R6、❼経済学部との連携にかかる教員2名を公募 ⑤ 10月 ❼共修プログラム（情報データ科学部と経済学部）カリキュラム検討 ⑥ 10月 ❶大学院教育研究設備備品整備（サテライトキャンパス）に係る備品の仕様策定・調達準備(R6.1.16) ⑦ 10月 ❸ITリスキリンググループ運用体制等検討(R6.1.16) ⑧ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）(R6.1.16)		
令和6年度	総合生産科学研究科 総合生産科学専攻 設置 博士前期課程：共生システム科学コース 情報データ科学分野（55名）【31名増】 博士後期課程：共生システム科学コース 工学・情報データ科学分野（19名）【16名増】	総合生産科学研究科 総合生産科学専攻 設置 博士前期課程：共生システム科学コース 情報データ科学分野（55名）【31名増】 博士後期課程：共生システム科学コース 工学・情報データ科学分野（19名）【16名増】	令和6年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	■総合生産科学研究科 第1期生入学 ① 4月 ❻情報系分野教員（継続２名，採用２名）、情報系人材育成のための教育体制の整備 ② 4月 ❼経済学部との連携にかかる教員2名採用、共修プログラム実施体制の整備 ③ 4月 ❼上記共修プログラムの運用開始 ④ 4月 ❸ITリスキリンググループ運用開始（担当教員１名，URA１名，事務補佐員５名採用） ⑤ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末に係る仕様策定・調達準備 ⑥ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続） ⑦ 7月 ❼共修プログラム遠隔講義システム運用開始 ⑧ 7月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師採用準備（EBDM/EBPM担当実務家教員） ⑨ 9月 ❺短期集中型データハッカソン実施 ⑩ 10月 ❷-2大学院生用教育研究用端末設置に係る演習室整備 ⑪ 10月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）整備・運用開始 ⑫ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）	■総合生産科学研究科 第1期生入学 ① 4月 ❻情報系分野教員（継続２名，採用２名）、情報系人材育成のための教育体制の整備 ② 4月 ❼経済学部との連携にかかる教員2名採用、共修プログラム実施体制の整備 ③ 4月 ❸ITリスキリンググループ運用開始（担当教員１名，URA１名，事務補佐員５名採用）（R6.1.16） ④ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末に係る仕様策定・調達準備(R6.1.16) ⑤ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続）(R6.1.16) ⑥ 7月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師採用準備（EBDM/EBPM担当実務家教員）(R6.1.16) ⑦ 8月 ❼共修プログラム遠隔講義システム整備に係る仕様策定・調達(R6.1.16) ⑧ 8月 ❼-2共修プログラム遠隔講義講義室整備(R6.1.16) ⑨ 9月 ❺短期集中型データハッカソン実施 ⑩ 10月 ❷-2大学院生用教育研究用端末設置に係る演習室整備 ⑪ 10月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）整備・運用開始 ⑫ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）		
令和7年度			令和7年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	① 4月 ❻情報系人材育成のための教育体制の整備（継続） ② 4月 ❼情報データ科学部と経済学部との共修プログラム実施体制の整備（継続） ③ 4月 ❼上記共修プログラムの運用開始(R6.1.16承認) ④ 4月 ❸ITリスキリンググループ運用（継続）(R7.12.1承認) ⑤ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末運用開始 ⑥ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続） ⑦ 4月 ❼共修プログラム遠隔講義システム運用開始(R6.1.16承認) ⑧ 4月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師採用（EBDM/EBPM担当実務家教員） ⑨ 4月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）運用（継続） ⑩ 9月 ❺短期集中型データハッカソン実施（継続） ⑪ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）	① 4月 ❻情報系人材育成のための教育体制の整備（継続） ② 4月 ❼情報データ科学部と経済学部との共修プログラム実施体制の整備（継続） ③ 4月 ❼上記共修プログラムの運用開始 ④ 4月 ❸ITリスキリンググループ運用（継続） ⑤ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末運用開始 ⑥ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続） ⑦ 4月 ❼共修プログラム遠隔講義システム運用開始 ⑧ 4月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師採用（EBDM/EBPM担当実務家教員） ⑨ 4月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）運用（継続） ⑩ 9月 ❺短期集中型データハッカソン実施（継続） ⑪ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）		
令和8年度			令和8年度自己評価	リストから選択してください。
	① 4月 ❻情報系人材育成のための教育体制の整備（継続） ② 4月 ❼情報データ科学部と経済学部との共修プログラム実施体制の整備（継続） ③ 4月 ❼上記共修プログラムの運用（継続） ④ 4月 ❸ITリスキリンググループ運用（継続）(R7.12.1承認) ⑤ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末運用（継続） ⑥ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続） ⑦ 4月 ❼共修プログラム遠隔講義システム運用（継続） ⑧ 4月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師（EBDM/EBPM担当実務家教員）（継続） ⑨ 4月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）運用（継続） ⑩ 9月 ❺短期集中型データハッカソン実施（継続） ⑪ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）		
令和9年度			令和9年度自己評価	リストから選択してください。
	① 4月 ❻情報系人材育成のための教育体制の整備（継続） ② 4月 ❼情報データ科学部と経済学部との共修プログラム実施体制の整備（継続） ③ 4月 ❼上記共修プログラムの運用（継続） ④ 4月 ❸ITリスキリンググループ運用（継続）(R.7.12.1承認) ⑤ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末運用（継続） ⑥ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続） ⑦ 4月 ❼共修プログラム遠隔講義システム運用（継続） ⑧ 4月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師（EBDM/EBPM担当実務家教員）（継続） ⑨ 4月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）運用（継続） ⑩ 9月 ❺短期集中型データハッカソン実施（継続） ⑪ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）		
令和10年度			令和10年度自己評価	リストから選択してください。
	① 4月 ❻情報系人材育成のための教育体制の整備（継続） ② 4月 ❼情報データ科学部と経済学部との共修プログラム実施体制の整備（継続） ③ 4月 ❼上記共修プログラムの運用（継続） ④ 4月 ❸ITリスキリンググループ運用（継続）(R7.12.1承認) ⑤ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末運用（継続） ⑥ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末リプレースに係る仕様策定・調達準備 ⑦ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続） ⑧ 4月 ❼共修プログラム遠隔講義システム運用（継続） ⑨ 4月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師（EBDM/EBPM担当実務家教員）（継続） ⑩ 4月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）運用（継続） ⑪ 9月 ❺短期集中型データハッカソン実施（継続） ⑫ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）		
令和11年度			令和11年度自己評価	リストから選択してください。
	① 4月 ❻情報系人材育成のための教育体制の整備（継続） ② 4月 ❼情報データ科学部と経済学部との共修プログラム実施体制の整備（継続） ③ 4月 ❼上記共修プログラムの運用（継続） ④ 4月 ❸ITリスキリンググループ運用（継続）(R7.12.1承認) ⑤ 4月 ❸Advanced Innovation Technology Center(AITeC)設置、運用開始(R7.12.1承認) ⑥ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末リプレース ⑦ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続） ⑧ 4月 ❼共修プログラム遠隔講義システム運用（継続） ⑨ 4月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師（EBDM/EBPM担当実務家教員）（継続） ⑩ 4月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）運用（継続） ⑪ 9月 ❺短期集中型データハッカソン実施（継続） ⑫ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）		
令和12年度			令和12年度自己評価	リストから選択してください。
	① 4月 ❻情報系人材育成のための教育体制の整備（継続） ② 4月 ❼情報データ科学部と経済学部との共修プログラム実施体制の整備（継続） ③ 4月 ❼上記共修プログラムの運用（継続） ④ 4月 ❸ITリスキリンググループ運用（継続）(R7.12.1承認) ⑤ 4月 ❸Advanced Innovation Technology Center(AITeC)運用（継続）(R7.12.1承認) ⑥ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末運用（継続） ⑦ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続） ⑧ 4月 ❼共修プログラム遠隔講義システム運用（継続） ⑨ 4月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師（EBDM/EBPM担当実務家教員）（継続） ⑩ 4月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）運用（継続） ⑪ 9月 ❺短期集中型データハッカソン実施（継続） ⑫ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）		
令和13年度			令和13年度自己評価	リストから選択してください。
	① 4月 ❻情報系人材育成のための教育体制の整備（継続） ② 4月 ❼情報データ科学部と経済学部との共修プログラム実施体制の整備（継続） ③ 4月 ❼上記共修プログラムの運用（継続） ④ 4月 ❸ITリスキリンググループ運用（継続）(R7.12.1承認) ⑤ 4月 ❸Advanced Innovation Technology Center(AITeC)運用（継続）(R7.12.1承認) ⑥ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末運用（継続） ⑦ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続） ⑧ 4月 ❼共修プログラム遠隔講義システム運用（継続） ⑨ 4月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師（EBDM/EBPM担当実務家教員）（継続） ⑩ 4月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）運用（継続） ⑪ 9月 ❺短期集中型データハッカソン実施（継続） ⑫ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）		

			令和14年度自己評価	リストから選択してください。
令和14年度	① 4月 ❽情報系人材育成のための教育体制の整備（継続） ② 4月 ❼情報データ科学部と経済学部との共修プログラム実施体制の整備（継続） ③ 4月 ❼上記共修プログラムの運用（継続） ④ 4月 ❽ITリスキリンググループ運用（継続）（R7.12.1承認） ⑤ 4月 ❽Advanced Innovation Technology Center(AITeC)運用（継続）（R7.12.1承認） ⑥ 4月 ❷大学院生用教育研究用端末運用（継続） ⑦ 4月 ❹大学院統計エキスパート人材育成事業（継続） ⑧ 4月 ❼共修プログラム遠隔講義システム運用（継続） ⑨ 4月 ❼-3共修プログラム実施のための非常勤講師（EBDM/EBPM担当実務家教員）（継続） ⑩ 4月 ❶-2大学院教育研究設備（サテライトキャンパス）運用（継続） ⑪ 9月 ❸短期集中型データパッカソン実施（継続） ⑫ 12月 ❽インド2校との交流実施（教員派遣及び招聘）（継続）			

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	長崎大学

２.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ）「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反）」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の〇の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

３.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、学部を置かない大学や新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等を踏まえた十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）

④ 特定成長分野のうちデジタル分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる研究科・専攻等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野のうち情報系分野に係る研究科、専攻、コース等の設置・増員（研究科、専攻の定員の増員を伴わないものを含む。）、専攻に係る課程の変更（研究科、専攻、コース等の設置・増員及び専攻に係る課程の変更に伴う学部、学科、コース等の設置・増員（学部、学科の定員の増員を伴わないものを含む。）を含む。）（以下「研究科等の設置等」という。）による体制強化の計画であること。なお、コース等の設置・増員による体制強化の場合は、学則において、コース等の募集人員数を明記する計画であること。

⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る研究科等の設置等の取組であること。

⑧ 教育の実績を有する既設の情報系分野に係る研究科、専攻（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学において、高度情報専門人材を育成する計画であること。（大学（特例枠）については、既設の情報系分野に係る学部、学科（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学とする。）

⑨ 機構による事業計画の選定があった日から２年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる研究科等の設置等を行う計画であること。

⑩ 計画の対象となる研究科等の設置等において、大学院修士課程（博士前期課程を含む。）15名以上又は大学院博士課程（博士後期課程を含む。）５名以上の入学定員の増員を行う計画であること。

⑪ 国立大学について、大学全体の収容定員の増員を伴う学部定員の増員を行う場合は、国立大学法人の第５期中期目標期間終了時までに他学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う計画であること。

⑫ 教員の確保・配置状況等を踏まえた実現可能性の高い計画になっていること。

⑬ 文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑫の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の〇の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
すべての項目が要件を満たしている												

①～⑫の要件を満たしていない又は対象でない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑬,⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑬,⑭について	現在の状況
⑬文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。	認定を受けている
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

４.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績及び申請時の計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

① 地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
長崎県委託事業としてこれまで実施してきた社会人リカレント教育「IT先端技術応用講座」と情報データ科学分野の授業を一本体化し，より持続可能な新しい教育形態の実現を目指す。そのための新組織として，学内にITリカレントグループを創設して運営に当たるとともに，将来的にAdvanced Innovation Technology Center(AITeC)を設置，育成プログラムを構築し関係団体等と連携し認定プログラム化を目指す。また，学部で行ってきたPBLや創成プロジェクトを新研究科に発展させるため，インターンシップ科目やPBL演習を設け，地域企業との繋がりをさらに強化し，学生へのキャリアパス提供および共同研究を推進する。加えて長崎スタジアムシティへのサテライトキャンパス設置に合わせて，ソフトバンク株式会社と長崎大学において，共同研究や教育に関する包括連携協定締結に向けた協議を進めるほか，経済学部との共修プログラム実施に当たっては，地元産業界から実務家教員として参画・協力いただく了解を得ている。	長崎県からの委託事業「IT先端技術応用講座」において、4講座（AI活用、プロジェクトマネジメント、デザイン思考、セキュアなシステム設計）合計120時間の履修証明プログラムを実施し、47名の社会人が受講した。また、データ活用人材育成に焦点を当てた新たな社会人教育プログラムの令和8年度開講を目指し、データ分析分野におけるリーディングカンパニーの1つであるSAS Institute Japan株式会社と連携し、「データサイエンス入門とデータリテラシー」および「分析的思考とエンタプライズスキル」の2科目について教材を開発した。「第2回情報データ科学部データハッカソン」の実施にあたっては、株式会社インテージテクノスフィアからキャッシュレス決済特典ポイントの活用に関するデータの提供を受けるとともに、同社の採用試験の一部と連動する形で実施した。令和6年度に長崎スタジアムシティのオフィスビル内に設置したサテライトキャンパス「長崎大学テクノロジーイノベーションキャンパス（NUTIC）」では、同じビルへの入居企業であるトランスコスモス株式会社と産学連携に関する覚書を締結し、NUTICに通学する11名の学生が同社を定期的に訪問し、同社が提供する社会人基礎力養成プログラムを受講し、課題発見・整理、対策立案の流れを経験することで、就職活動前に社会人の考え方に触れる機会を提供した。	

② 初等中等教育段階の学校との連携に関する取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
長崎県教育委員会等と協力して実施中の事業を継続させるとともに，連携強化による新たな取組を検討・実施する。 〈実施中の事業＞〇高校生向け公開講座，〇高校生プログラミング講座・コンテスト協力（主催：長崎県教育庁），〇高大連携事業による出前講義・大学説明会の実施，〇長崎大学の学部・大学院改革の高校への広報活動，〇長崎県立工業高校との意見交換・工業高校出身者の研究室訪問，〇長崎県高等学校進学指導研究協議会での長崎大学改革の広報 〈今後の取組〉〇大学院版オープンキャンパス実施，〇長崎県教育庁が創設検討中の遠隔教育センター（仮称）における離島・半島部の高校・中学等で大学・企業と協同し探究活動を行うコンテンツ開発協力，〇経済学部，長崎県内の小中高と連携したSteam教育支援，〇長崎県内高校の数学教員に対する統計教育セミナー実施継続	長崎県NEXT人材育成事業「アプリ開発コンテスト」を長崎県情報産業協会等の協力のもと実施し、長崎県内の15の高校からVRコース23名、ロボット制御コース11名の生徒が受講した。令和6年から開始した長崎市との実証事業「創造スイッチtec-nova Nagasaki」では、子供たちが最新のテクノロジーで遊ぶように学べるSteam教育の場を提供するの取り組みを、前年度に設置したサテライトキャンパス（NUTIC）で実施し、79日間の開催に対し817人の延べ利用者数があった。また、ながさきピース文化祭2025（第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭）や長崎で開催されたプロバスケットボールオールスターゲームとのコラボSteam教育イベントや、近隣の商業施設での出張イベントなども実施し、延べ1813人の参加者を集めた。長崎県の高大連携事業では、県下の高等学校17校に講師を派遣して出前事業を実施したほか、佐世保北中学校（40名）、長崎南山中学校（43名）など中等教育段階の学校の生徒に対する、研究室見学や模擬講義も実施した。高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）採択校との連携としては、探究学習や情報IIの実施支援を見据えて、長崎南山高等学校と連携協定締結に関する協議を開始した。	

③ 女子学生、社会人学生、留学生等の確保に向けた特色ある取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
女子学生については，工学部情報工学コースの入学者は約1割であったが，情報データ科学部設置により約2割に倍増した。令和6年度の文系入試の導入や経済学部（同学部の男女比率はおよそ1:1)と連携し実施する共修プログラムを通じ，データサイエンスを学んだ女子学生を研究科に進学させることにより更なる増加を図る。社会人学生については，社会人リカレント教育の受講者をITリカレントグループで社会人学生として受け入れる体制を整える。留学生については，情報データ科学開設時より留学生定員10名を設け，中国等から毎年7-8名の留学生を受け入れており，優秀な留学生の新研究科への進学を促す。また，令和6年度から実施する「インドとの交流による情報データ科学部の国際展開力強化事業」において，学術交流協定を締結しているインドの大学4年生数名を3~6カ月程度受入れ本学で卒業研究を行い，優秀な学生1名に学長賞を授与し，博士前期課程在学中の授業料及び滞在費を支給する。	情報データ科学部の令和7年度入試から、学校推薦型選抜IおよびIIにそれぞれ3名、7名、合計10名の女子枠を設定した。このうち、実業高校を対象とした学校推薦型選抜Iでは令和7年度入試では志願者がなかったが、令和6年から開始した長崎市との実証事業「創造スイッチtec-nova Nagasaki」では、6名の志願者があり、定員通り3名の合格者を出すことができた。外国人留学生については、令和6年から開始した「インドとの交流による情報データ科学部の国際展開力強化事業」に基づき、学術交流協定を締結しているインドのベロア工科大学（VIT）およびインドラプラズサ情報大学デリー校（IIIT-D）からそれぞれ教員1名および学生3名を受け入れた。また、インド工科大学ハイデラバード校でJSTの主催により開催された「第4回日印大学等フォーラム」に教員を派遣し、多数のインド人学生に対し本学の情報提供を行った他、VITのプログラム担当者との会談も実施した。当該プログラムで受け入れたインド人学生1名が本学大学院情報データ科学分野を受験し、令和8年度より入学している。経済学部との相互履修プログラムについては、両学部が相互に8単位までを卒業要件に組み入れる「ソーシャルデータサイエンスプログラム」を開始した。社会人学生確保のアプローチのひとつとして、新規社会人教育プログラムの令和8年度からの開講を目指して教材開発等を進めている。	

④ 他の大学（外国大学を含む。）・高等専門学校等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
新研究科設置後，デジタル人材を育成している県内の大学，高等専門学校と連携し博士前期課程での単位互換制度を設立するほか，DX人材育成の横展開として，情報データサイエンスの技術を半導体加工技術や精密機器類のスマート制御に展開し，高度専門技術者の養成と，地域産業の活性化に結びつけていく。また，国内においては，長崎県内大学等が参加している単位互換制度「NICEキャンパス長崎」での活動強化のほか，統計エキスパート人材育成事業参画大学（滋賀大学，広島大学，横浜市立大学，宮崎大学，西九州大学等）との連携により交流を強化し，大学院レベルの統計エキスパート人材を育成する計画を進め，更に，九州大学，宮崎大学，崇城大学とデータ解析スタディーグループに参加し短期集中型データハッカソンを企画する。外国大学においては，ベッロール工科大学(VIT-C)やインドラプラズサ情報大学(IIIT-D)から教員を招へいし，令和6年度から教育研究交流を開始する。	長崎県内の大学等の単位互換制度「NICEキャンパス長崎」において数理・データサイエンスの科目提供を行った。株式会社インテージテクノスフィアの協力のもと、国立台北教育大学など海外の大学からの参加者も含めた短期集中型データハッカソン「第2回情報データ科学部データハッカソン」を実施した。佐世保工業高等専門学校とは主に半導体教育・研究に関する連携について教員間交流を継続実施している。また、生徒への研究設備見学会を実施した他、6名の生徒を研究室に受け入れ、3次元地理情報システムを用いた研究指導を行っている。インドのベロア工科大学およびインドラプラズサ情報大学デリー校からそれぞれ1名の教員を約1ヶ月招聘し、本学教員との共同研究や本学学生への講義を実施した。また、韓国の釜慶大学校および中国の東北済経大学に学生15名を派遣し、現地の学生と共同でのPBL科目を実施した。今後、同様の取り組みを実施する対象大学を拡大することを目的とし、台湾の複数の大学に複数の教員を派遣して調整を行っている。	

大学名	長崎大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－１.博士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	総合生産科学研究科共生システム科学コース

大区分	小区分	項目	単位	年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
				改組状況	選定･届出	開設		完成年度															
	事業計画に定める定員	入学定員	人		19	19	19	19	19	19	19	19	19	19									
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	15	15	15																
		入学者数	人	-	13	6	8																
		女子学生数	人	-	3	0	2																
		社会人学生数	人	-	5	0	2																
		留学生数	人	-	4	3	4																
	その他の学期	入学定員	人	-	4	4	4																
		入学者数	人	-	7	7																	
		女子学生数	人	-	0	1																	
		社会人学生数	人	-	3	1																	
		留学生数	人	-	4	6																	
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	19	19	19	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	20	13	8	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	3	1	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	8	1	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	8	9	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	1.05	0.68	0.42																
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	19	38	57																
		在籍者数(D)	人	-	20	32	40																
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	1.05	0.84	0.70																
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-																	
		就職者数	人	-	-	-																	
		進学者数	人	-	-	-																	
		その他	人	-	-	-																	
		進路不明	人	-	-	-																	
	大学院博士課程	満期退学者数	人	-	-	-																	
		学位取得者数	人	-	-	-																	
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	9	9	9																
		授業科目の単位数	単位	-	22	20	22																

大学名	長崎大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－２.修士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	総合生産科学研究科共生システム科学コース

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定･届出	開設	完成年度																
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人		55	55	55	55	55	55	55	55	55									
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	55	55	55															
		入学者数	人	-	59	54	59															
		女子学生数	人	-	8	3	7															
		社会人学生数	人	-	0	0	0															
		留学生数	人	-	4	2	2															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-																
		女子学生数	人	-	-	-																
		社会人学生数	人	-	-	-																
		留学生数	人	-	-	-																
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	55	55	55	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	59	54	59	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	8	3	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	4	2	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	1.07	0.98	1.07			-					-	-				-	-	
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	55	110	110															
		在籍者数(D)	人	-	59	113	116															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	1.07	1.03	1.05			-					-	-				-	-	
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	54	-			-					-	-				-	-	
		就職者数	人	-	-	49																
		進学者数	人	-	-	0																
		その他	人	-	-	5																
		進路不明	人	-	-	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	11	10	10															
		授業科目の単位数	単位	-	32	38	35															

大学名	長崎大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	2	15	15	15															
		入学者数	人	6	13	6	8															
		女子学生数	人	3	3	0	2															
		社会人学生数	人	2	5	0	2															
		留学生数	人	2	4	3	4															
	その他の学期	入学定員	人	1	4	4	4															
		入学者数	人	3	7	7																
		女子学生数	人	0	0	1																
		社会人学生数	人	3	3	1																
		留学生数	人	0	4	6																
	入学者合計	入学定員(A)	人	3	19	19	19	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	9	20	13	8	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	3	3	1	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	5	8	1	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	2	8	9	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	3.00	1.05	0.68	0.42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	9	25	41	57															
		在籍者数(D)	人	15	27	39	43															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.67	1.08	0.95	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	2	5	6																
		就職者数	人	1	5	5																
		進学者数	人	0	0	0																
		その他	人	1	0	1																
		進路不明	人	0	0	0																
	大学院博士課程	満期退学者数	人	0	0	0																
		学位取得者数	人	2	5	6																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	5	9	9	9															
		授業科目の単位数	単位	10	22	20	22															

大学名	長崎大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	24	55	55	55															
		入学者数	人	28	59	54	59															
		女子学生数	人	4	8	3	7															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	1	4	2	2															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-																
		女子学生数	人	-	-	-																
		社会人学生数	人	-	-	-																
		留学生数	人	-	-	-																
	入学者合計	入学定員(A)	人	24	55	55	55	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	28	59	54	59	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	4	8	3	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	1	4	2	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.17	1.07	0.98	1.07			-	-		-		-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	48	79	110	110															
		在籍者数(D)	人	66	87	113	116															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.38	1.10	1.03	1.05			-	-				-	-			-	-		
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	37	27	54																
		就職者数	人	33	26	49																
		進学者数	人	3	1	0																
		その他	人	1	0	5																
		進路不明	人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	7	11	10	10															
		授業科目の単位数	単位	29	32	38	35															

大学名	長崎大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－３.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	120	120	120	120															
		入学者数	人	127	122	122	124															
		女子学生数	人	20	26	41	32															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	8	7	4	5															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	120	120	120	120	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	127	122	122	124	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	20	26	41	32	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	8	7	4	5	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.06	1.02	1.02	1.03			-	-		-		-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員(C)	人	450	460	470	480															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	465	498	522	529															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.03	1.08	1.11	1.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	87	94	112																
		就職者数	人	29	36	47																
		進学者数	人	57	55	60																
		その他	人	1	3	5																
		進路不明	人	0	0	0																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	16	18	12	13															
		授業科目の単位数	単位	77	84	64	54															

大学名	長崎大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	126	148	148	148															
		入学者数	人	115	98	130	132															
	その他の学期	入学定員	人	32	38	38	38															
		入学者数	人	49	65	64																
	入学者合計	入学定員（A）	人	158	186	186	186	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	164	163	194	132	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.04	0.88	1.04	0.71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	584	612	635	663															
		在籍者数（D）	人	742	743	783	817															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.27	1.21	1.23	1.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

３.大学全体の状況

３－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	373	397	398	399															
		入学者数	人	365	426	406	419															
	その他の学期	入学定員	人	45	56	55	54															
		入学者数	人	53	51	48																
	入学者合計	入学定員（A）	人	418	453	453	453	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	418	477	454	419	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.00	1.05	1.00	0.92	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員（C）	人	824	859	894	894															
		在籍者数（D）	人	870	908	964	962															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.06	1.06	1.08	1.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

大学名	長崎大学	改組内容	研究科等の設置･増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－３.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	1,636	1,636	1,635	1,635															
		入学者数	人	1,662	1,687	1,657	1,666															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員（A）	人	1,636	1,636	1,635	1,635	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	1,662	1,687	1,657	1,666	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.02	1.03	1.01	1.02			-	-				-	-			-	-		
	収容定員等	収容定員（C）	人	6,919	6,919	7,053	7,047															
		編入学定員	人	35	35	35	35															
		在籍者数（D）	人	7,434	7,474	7,517	7,492															
		編入学者数	人	70	68	69	68															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.07	1.08	1.07	1.06															

４.外部資金の状況（全学）

項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
外部資金獲得額	千円	9,699,191	9,826,623	15,044,343																

特記事項